

主 催： 渡部昭男（研究代表者）大阪成蹊大学（特別招聘教授）／元神戸大学
 基盤研究(C)課題番号 19K02864（2019-21年度）・22K02702（2022-25年度）
 高等教育における経済的負担軽減及び修学支援に係る法・制度・行財政の日韓比較研究
 コロナ禍における高等教育の経済的負担軽減及び修学支援に係る日韓比較研究

日 程： 2022年 7月30日(土)（開場 12:45）13:00～16:00

企画テーマ：高等教育無償化に係る法制と諸方策

——前韓国教育行政学会会長／元大韓教育法学会会長コ ジョン教授の論考をもとにした対話——

趣 旨：

「教育を受ける権利 right to receive education」（大韓民国憲法 31 条、日本国憲法 26 条）「経済的地位による差別禁止 prohibition of discrimination on the basis of economic status」（韓国教育基本法 4 条、日本教育基本法 4 条）は、韓国・日本ともに憲法・教育基本法に定められた原理原則である。前韓国教育行政学会会長／元大韓教育法学会会長のコ ジョン教授は「韓国の高等教育の漸進的無償化関連法制整備現況及び特徴」を寄稿し、高等教育無償化に係る法制度を検討している。また、日本教育法学会事務局長の丹羽徹教授は、「高等教育無償化と日本国憲法」を寄稿している。一方、ユン ギョンフン教授はこれ以上の行政依存には限界があるとして「大学主導の無償化戦略」を提案している。3つの論考を共有財産として、両国の高等教育無償化に係る法制と諸方策について対話を深めたい（日韓/韓日対話企画 **第②弾**）

司 会： 渡部 昭男（大阪成蹊大学／元神戸大学）、光本 滋（北海道大学）

次 第：

13:00～ 開会挨拶：渡部 昭男

13:05～ 韓国側論考：コ ジョン(Ko Jeon)氏（済州大学校副総長・前韓国教育行政学会会長・元大韓教育法学会会長）

「韓国の高等教育の漸進的無償化関連法制整備現況及び特徴」

日本語 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/81012477.pdf>

韓国語 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/81012476.pdf>

通訳／翻訳：キム ソンオク氏（愛知みずほ短期大学）

13:35～ 補足報告：ハ ボンウン(Ha Bongwoon)氏（京畿大学校教授・元韓国教育財政経済学会会長）

「新政府による地方大学財政支援の為の教育税配分方針の変更問題など」

13:45～ 日本側論考：丹羽 徹氏（龍谷大学教授／日本教育法学会事務局長）

「高等教育無償化と日本国憲法」

日本語 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/90008889.pdf>

韓国語 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/90009093.pdf>

通訳／翻訳：ユン テウ氏（北海道大学大学院生）

14:15～ 戦略提案：尹 敬勲(ユンギョンフン)氏（流通経済大学教授）

「韓国の大学主導の無償化戦略と大学経営」

日本語 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/90008566.pdf>

韓国語 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/repository/90008567.pdf>

通訳／翻訳：尹 敬勲氏（兼務）

14:45～ 休 憩

14:55～ 総合討論

15:55～ 閉会挨拶：渡部 昭男

参加呼掛け： 科研費で寄稿をお願いした両国の研究者などによる ZOOM 集会

（日本教育学会、日本教育行政学会、日本教育法学会、大学評価学会などに企画を案内）

照 会 先： 渡部昭男 awtnb2188@gmail.com（参加無料／要事前登録）

事 前 登 録： <https://forms.gle/nN1ctfe6Bo4T2gwk7>

備 考： Kernel にアップしている論考をベースに意見交換する形で共同研究を深めたい。
 科研費研究は広く一般に成果を還元することが求められており、当日資料と ZOOM 録画を神戸大学学術成果リポジトリ Kernel にアップし公開する。